

INDEX

P 1－代表挨拶

P 2、3－平成 26 年度事業報告

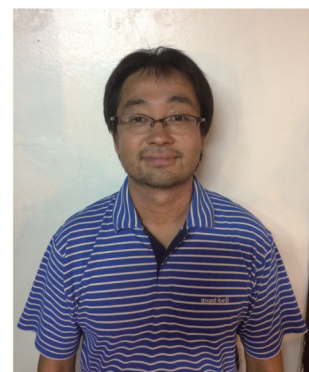
P 4－平成 27 年度 青少年の活動交流推進プロジェクト
「親子ゆめ広場」 実行委員募集のお知らせ

ゆめっと京都も来年度で設立20周年を迎えます。設立当時に京都府下で活動している様々な分野の団体が異業種の為、なかなか顔を突き合わせて事業を共にする機会が少なく、そんな経緯から手を取り合い、ゆめっとフェスタを開催し、ゆめっと京都という京都府下の青少年活動を支援する組織のネットワークが始まりました。設立当時は今のようにフェイスブックのような SNS も無く、ネットワークを構築するには組織の代表同士が顔をあわせる場を作っていく事から始まりました。そして、ここ数年で SNS が普及し個人でインターネットを介し、簡単に繋がれる時代となりました。ビジネスの世界でも名刺交換の際に、フェイスブックのアドレスを交換する事が増えました。

私が代表を務める自然学校でもフェイスブックや LINE を活用しています。特に大学生のボランティアスタッフが100人近く所属している為、メーリングリスト、SNS による情報の共有化が行われています。

その反面、大切にしている事はあくまでも SNS やメールといった物はシステムや情報伝達のツールであって、本当に想いを共有し、大切な話をするのは会って話す事だと思っています。

しかし、最近では重要な事を簡単にメールで済ましたり、集合場所への遅刻などをメールで「遅れます」の一言で済ましたりする学生がいます。便利ツールができた事で様々な事が効率化できましたが、一方通行のコミュニケーションの形が多く見られます。情報を発信する時はその情報を受信する側の事も考え、相手が受け取り安い形で送信する事が大事だと思います。ゆめっとがこれから目指すネットワークのあり方も今後考えていきたいと思いますが、人と人、組織と組織がしっかり顔の見える関係が作っていけるネットワークを目指したいと思っています。



京都青少年ゆめネットワーク代表
砂山真一
(一般財団法人 ポジティブアース
ネイチャーズスクール 代表理事)